

私はすさみ町民です。

九月半ばに町の土地を売った会社社長が暴力団関係者であるのではないかと  
いうことを友人から聞き、ネットで敬天新聞の投稿記事を読みました。

正直どこまで本当なのか私にはわかりません。

でも、町の財産がそのような疑わしい会社に売却していいのかと思いました。

どうして役場はそのような判断をしたのか、また町の土地を売却することに  
積極的に関わった上田議員さんは、私にはわからない理屈で太陽光事業の必要  
性を議会で質問していましたが、本当に町のことを思っているのか、自  
分の利益のことを言っているのかわかりませんが、やはり自分中心にものを言  
っているように感じました。

私は、政治や行政のことはわかりませんが、子どもを育てている親の立場か  
ら今すさみ町で話題になっていることを子どもたちに言えることはできません。  
こんな姿勢で私たち大人はいいのでしょうか。

少なくとも町民の代表である議員さんは、その代弁者としてきちんと役場や  
町長さんにただしていくことが必要であり、町民に説明していく責任があるよ  
うに私は思います。

そんな思いを持って、私は上田議員さん以外の9人の議員さんに別紙の手紙  
を出しました。

一町民がそのような行為をすることはすごく勇気のいることです。当然、名  
前など名乗ることはできません。でも、これがごく普通の子どもの育てる親の  
感覚なのではないでしょうか。

この投書にしたって同じ思いを持ちながら敬天新聞さんに出すことにしまし  
た。ここしか自分の思いをぶつけるところがないし、議員さんに意見を  
する手紙を出してもその通りに扱ってもらえるとは思ってないので、せめてこの手紙  
がネットに掲載され、すさみ町民の方々にこんな意見を思っている住民もいる  
ということを知ってもらいたいからです。

早くこの問題が解決するよう議会の皆さんが動いてくださることを期待し、  
また役場も自ら責任を持って、町民に説明してもらいたいと思います。

この匿名の手紙をどのように扱ってくださってもかまいません。

ただ、町民の一人として、こんな考えをしていることを知ってもらえるだけでも結構です。

今敬天新聞の記事が巷で話題になっています。

町の財産である山林を売った相手が暴力団関係者だったのではないかということですが、こんなことをネットで読んだ町民や人づてに聞いた町民など多くの方々が知りつつあると思います。

事実はどうなのか私らにはわかりませんし、わかるすべも知りません。

それを知りうる一番近い人は、やはり町議会議員の皆様方だと思います。

町議会がこの話題について話し合っているみたいだとか、町長や関係している町議会議員を呼んで事情を聞いているという話しすら伝わってきません。

敬天新聞の記事が事実なのか嘘なのかさえ私らにはわかりません。

でも、これだけ町民の間で話題になりつつあることを町議会が取り上げて追及していくということも議員さんの仕事なのではないでしょうか。

上田議員さんの一般質問は、どう見ても上田議員さんが太陽光事業に深く関わっていることがわかります。しかも、上田議員さんは、町の監査委員だというから町の財産の売却については、安易に売却する方向での質問はいかなものかと思います。

たぶん多くの町民がいつこの問題の解明を町議会がするのか関心を持っていると思います。

今こそ町議会議員の皆様方の出番であると思います。

どうか私の声を無視しないで多くの町民の声だと思って、この問題の解決に尽力して下さい。